

文部科学省委託

【令和2年度分野横断型リカレント教育プログラムの開発】
～介護・保育分野における異文化間異世代間の交流促進の
ための分野横断型リカレント教育プログラムの開発事業～
成果報告会

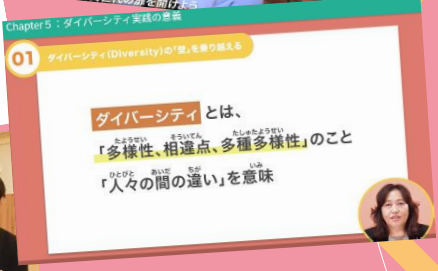
多文化・多世代 共生社会 を介護・保育の現場から 創造する

ダイバーシティ化は人を育て、社会を豊かにする。

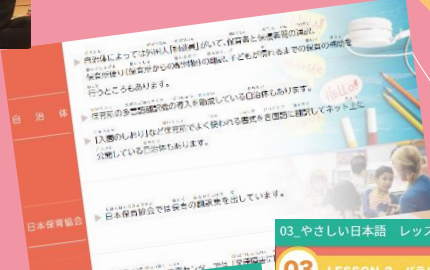
この時代にこそ求められる 介護・保育の実践力を育てるための



まったく新しい教育プログラムにあなたも参画しませんか？



今回の異世代交流で準備したことはなんですか？



オンライン(ZOOM)開催！

2021.2.11(thu)

10:00～12:00

どなたでもご参加できます！

お申し込みは裏面をご覧ください！

「異文化間交流」・「異世代間交流」をもっとずっとおもしろく！

現状の課題

現代、特に昨今の新型コロナ禍における地域社会は、**家族の小規模化・地域との関係の希薄化**など、くらしの**弧化**が、あらゆる世代で深刻化しています。暮らしを支える保育や介護の現場では、外国にルーツをもつ子どもを受け入れる機会や生活習慣や文化の異なる外国籍のスタッフと共に働くことが増え、**コミュニケーションの壁や互いの理解不足を補う力**が求められています。こんな時代だからこそ、**ダイバーシティ（＝多様性を受け入れる）感覚とスキル**が、暮らしを支える私たち専門職に求められています。

私たちの考える新しい教育プログラム

ダイバーシティ実践力とは、**感覚の異なる文化を持つスタッフのサポートや協働のあり方を学び**、世代や領域を超えて活用できる豊かな実践力です。**この力は、様々なバリエーションや留意事項（実践のコツ）を知り**、実践上の目的に照らした手法と**効果を認識し**、活用できる力です。

私たちは、**こんな時代だからこそ求められる実践力を、介護・保育の専門職が習得できる**、これまでにないリカレント教育の教材・研修プログラムを3か年計画で開発しています。

今年度の成果

今年度は、トライアル版の教材・研修プログラムを完成させました。複数の介護や保育の専門学校や現場の皆様プログラムを体験していただき、学びの効果を検証いたしました。得られた結果は、今後の工夫の余地とポジティブな評価でした。私たちは勇気を持って、その**成果を皆様にお届けいたします！**

文部科学省委託【2020年度分野横断型リカレント教育プログラムの開発】

～介護・保育分野における異文化間異世代間の交流促進のための分野横断型リカレント教育プログラムの開発 事業～



<プログラム（予定）>

- オープニング ～2020 レポート～
- まったく新しい「異文化間交流プログラム」「異世代間交流プログラム」を体感しよう！
 - ★「対話による異文化理解」
 - ★「ここが面白い！異世代間交流！ ～実践バリエーションの紹介～」
- こんな学びがありました！ ～実証協力校・団体 レポート～
- レーダーチャートで見る！学習効果の紹介
- 最終年度に向けた挑戦 ～2021 ドリームメッセージ～ ほか…

動画視聴と
体験ワーク
ができます!!

異世代間交流プログラムの
マスコットキャラクター

ダイちゃんです！



お申し込みはこちらへ！



<お問い合わせ>

学校法人 敬心学園 職業教育研究開発センター

TEL：03-6233-7185

Mail：fujii@keishin-group.jp

（担当：藤井・仲野・清水）